

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年02月27日

計画の名称	札幌市におけるみどりの創出と保全・活用												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	札幌市												
計画の目標	札幌市のみどりは、郊外での開発や、市街地化に伴い減少している。 これに対処するため、公園緑地の整備のほか、公有地や私有地でのみどりの創出、 街をとりまくみどりの保全・活用及びネットワーク化の推進といった取組を通じ、 市民生活に潤いと安らぎを与え、良好な都市景観の創出や地球環境問題の対応へと繋げていく。 また、札幌市では公園の老朽化が深刻化し、少子高齢化に伴い地域ニーズも多様化しているため、計画的な施設更新を行うとともに、 地域住民の意見も反映しながら、身近な公園の機能充実や見直しを推進し、誰もが安心して利活用できる環境整備を行う。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	9,508	A	9,508	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値	最終目標値 (R6末)
1	都市計画区域内の緑被面積を現状以上に維持する(開発等で減少する緑量を公共および民間で新たに創出する) 都市計画区域の緑被(樹林地、草地、農地、水面)の面積(航空写真のデータ解析による)	33627ha	ha	33627ha
2	すべての人にとって安心して利用できるバリアフリー化された都市公園の整備を推進する 移動円滑化基準を満たす園路及び広場、駐車場、便所が整備された都市公園の割合 園路及び広場のバリアフリー化率(移動円滑化基準適合公園数/(施設設置公園数-例外規定適用公園数))	79%	%	81%
3	すべての人にとって安心して利用できるバリアフリー化された都市公園の整備を推進する 移動円滑化基準を満たす園路及び広場、駐車場、便所が整備された都市公園の割合 駐車場のバリアフリー化率(移動円滑化基準適合公園数/(施設設置公園数-例外規定適用公園数))	61%	%	67%
4	すべての人にとって安心して利用できるバリアフリー化された都市公園の整備を推進する 移動円滑化基準を満たす園路及び広場、駐車場、便所が整備された都市公園の割合 便所のバリアフリー化率(移動円滑化基準適合公園数/(施設設置公園数-例外規定適用公園数))	36%	%	41%
5	公園機能の見直しを図った身近な公園の割合を6.7%増加させる 公園機能の見直しを図った身近な公園の割合を6.7%以上増加させる 公園機能の見直しを図った身近な公園の合計/街区、近隣、地区公園の合計	21%	%	28%
6	身近な公園に対する市民の満足度を0.9%以上増加させる 市民アンケート調査で、身近な公園に対して「満足」又は「どちらかといえば満足」と回答した市民の割合を0.9%以上増加させる	65%	%	66%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	北海道	札幌市	直接	札幌市	-	-	都市公園等事業(厚別山本公園)	計画面積52.0ha	札幌市						1,615	3.99	策定済	
	長寿命化計画(39百万円)安全安心対策(713百万円)長寿命化対策(1,975百万円)																			
	A12-002	公園	北海道	札幌市	直接	札幌市	-	-	札幌市都市公園安全・安心対策事業	長寿命化計画(2,737箇所) 安全安心対策(百合が原公園等における便所のバリアフリー化等)長寿命化対策(円山公園等)	札幌市						2,727	-	策定済	
	長寿命化計画(39百万円)安全安心対策(713百万円)長寿命化対策(1,975百万円)																			
	A12-003	公園	北海道	札幌市	直接	札幌市	-	-	札幌市都市公園ストック再編事業	太平あおぞら公園等の機能の再編における施設整備等	札幌市							5,151	-	策定済
	長寿命化計画(39百万円)安全安心対策(713百万円)長寿命化対策(1,975百万円)																			
	A12-004	公園	北海道	札幌市	直接	札幌市	-	-	札幌市緑地保全等事業	特別緑地保全地区の用地取得	札幌市							15	-	-
	長寿命化計画(39百万円)安全安心対策(713百万円)長寿命化対策(1,975百万円)																			
												小計						9,508		
												合計						9,508		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 策定主体にて評価を実施	事後評価の実施時期 令和7年度
	公表の方法 札幌市公式ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・厚別山本公園の整備を進めたことで、都市計画区域内の緑被面積の減少を軽減することができた。 ・都市公園の再整備等の取組を着実に進めたことにより、移動円滑化基準を満たす園路及び広場、駐車場、便所が整備された都市公園の割合が増加した。 ・公園の老朽化や地域ニーズの多様化等が進む中、時代に合わせた公園機能の見直しを計画的に図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	再整備を行った公園の周辺住民に限定したアンケート結果において、再整備後の公園の印象が「良くなった」又は「どちらかといえば良くなった」と回答した割合が76%となり、地域の声を取り入れながら再整備を行った効果が表れていると考えられる。
特記事項（今後の方針等）	
引き続き計画を推進するため、公園緑地の整備や機能の見直しを図るほか、誰もが安全・安心に利活用できるよう、既存施設の老朽化対策やバリアフリー化に取り組む。また、再整備の際には地域住民の意見を反映しながら身近な公園の機能充実や見直しを推進することで、より一層の満足度の上昇につながるよう努める。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	都市計画区域内の緑被（樹林地、草地、農地、水面）の面積	
	最終目標値	33627ha
最終実績値	33472ha	
2	移動円滑化基準を満たす園路及び広場が整備された都市公園の割合	
	最終目標値	81%
最終実績値	81%	
3	移動円滑化基準を満たす駐車場が整備された都市公園の割合	
	最終目標値	67%
最終実績値	68%	
4	移動円滑化基準を満たす便所が整備された都市公園の割合	
	最終目標値	41%
最終実績値	42%	
5	公園機能の見直しを図った身近な公園の割合	
	最終目標値	28%
最終実績値	28%	

参考図面(社会資本整備総合交付金)

計画の名称 札幌市におけるみどりの創出と保全・活用

計画の期間 令和2年度～令和6年度(5年間)

交付対象

札幌市

